

大洞院 懇親旅行会のご案内

大洞院

1.日 時 平成27年10月15日(木)～10月16日(金)

2.目的地 山梨・甲府地方

宿 泊 塩山荘(TEL:0553-32-5222)

10/15(木)	大洞院(8:00発)=中央高速談合坂SA=笛一酒造見学=信玄館(昼食) =恵林寺見学(ガイド付き)=塩山荘(泊)(16:30着)(18:00夕食)
10/16(金)	塩山荘(8:00発)=シャトー勝沼=里の駅いちのみや 西湖いやしの里(昼食:手打ちそば松扇)=中央高速=大洞院(17:00着)



行程表詳細

1日目

平成27年10月15日(木)

平成27年10月15日(木)午前8時00分

⇒ 常磐道・首都高 ⇒ 中央道 ⇒ 大月IC
笛一酒造

〒401-0024 山梨県大月市笛子町吉久保26 ☎0120-383-312

明治天皇が東京から京都にご行幸の際に携行するのに選ばれた「御前水」と呼ばれる笛子の水を使い、地元の山田錦・夢山水等の酒造好適米を贅沢に使用した果実香とすっきりした後味の本格清酒酒造です。

日本酒ができる様子を見学し、利き酒コーナーやミニレストランもあるお土産ショップ「酒遊館」では試飲もできます。

⇒ 常磐道・首都高 ⇒ 中央道 ⇒ 大月IC

昼食休憩(信玄館) 〒404-0053 山梨県甲州市塩山小屋敷2311-1 ☎0553-33-3555

乾徳山 惠林寺 えりんじ 〒404-0053 山梨県甲州市塩山小屋敷2280 ☎0553-33-3011



臨済宗妙心寺派寺院。鎌倉時代の元徳2年(1330年)に、甲斐国の守護職であった二階堂貞藤(道蘊)が所領牧莊を寄進し、五山派の夢窓疎石(臨済宗の禪僧)を招き開山。

応仁元年(1467年)からの応仁の乱で荒廃するも、甲斐武田氏の菩提寺に定められて復興する。

甲斐の武将・武田信玄も長篠の戦いの直前にあたる天正3年(1575年)4月12日に惠林寺で弔いが行われている。

天正10年(1582年)、武田氏が滅亡した後に惠林寺に逃げ込んだ佐々木次郎(六角義定)の引渡しを寺側が拒否したため、織田信忠によって焼き討ちにあった。この際、快川紹喜が燃え盛る三門の上で「安禪必ずしも山水を須いず、心頭を滅却すれば火も自ら涼し」と、『碧巖録』の偈を発して焼死したというエピソードが残っている。

惠林寺四脚門が重要文化財に、庭園は名勝に指定されている。

16:30頃 宿泊:塩山荘 着

〒404-0022 山梨県甲州市塩山上萩原510-2 ☎ 0553-32-5222



車椅子が楽にすれ違える3mの廊下や、手すりなど、バリヤフリーの設計がなされています。

それぞれのお部屋には、洗面所、ウォシュレット付きトイレ、アメニティーセットが用意され、高さを調節できる折りたたみ式の枕も設置しています。

内風呂と露天風呂を備え、温泉に入りながら甲州の街並みや、南アルプスの山々をゆったりと臨むことが出来ます。

温泉かけ流しのやわらかなお湯は、お肌がつるつるになる「美人の湯」と評判です。

2日目

平成26年10月16日(金)

午前9時00分 塩山荘 出発

見学(シャトー勝沼)

〒409-1302 山梨県甲州市勝沼町菱山4729 ☎ 0553-44-0073



ワインで有名な甲州・勝沼にある明治10年(1877年)創業のワイナリーです。

広大な敷地にある工場を見学し、豊富な試飲コーナーで勝沼のワインを楽しみ、ワイナリー併設レストラン、ワインショップを巡ることができます。

買い物休憩(里の駅いちのみや)

〒405-0075 山梨県笛吹市一宮町東原65 ☎ 0553-39-8000

⇒ 御坂トンネル

昼食・散策(西湖・いやしの里根場)

山梨県南都留郡 富士河口湖町西湖根場2710



かつて茅葺き屋根の集落が存在した富士河口湖西側にある、懐かしい昭和の空気を再現した体験型施設です。

伝統工芸の体験のほか、資料館やギャラリーの見学、地場産品の買い物等の様々な施設が立ち並んでいます。

⇒ 河口湖IC ⇒ 中央道・首都高・常磐道 ⇒ 柏IC

17:00頃 到着